

札幌新まちづくり計画「文化・人づくり分科会」での市の素案に対する意見

市の素案の項目	芸術・文化の薫る街の実現	スポーツの魅力あふれる街の実現	自立した市民に育てる教育の推進	さっぽろを支え、発信する人づくり	共通
基本目標					
望ましい街の姿					
重点戦略課題					
(仮称) 戦略目標			「学校、家庭、地域社会の連携のもと」とあるが、「企業社会」を入れるべき。[高田]		
現状と課題		「競技中心から身近で気軽に楽しめるものへ」とあるが、もう少し具体的な言葉にすべき。[中島]			
各主体の 主な役割			初等中等教育の「学校」が「行政」の中に含まれているが、主体として明記すべき。[大沼]		
施策の基本方針		札幌ブランドはプロスポーツだけでなく、何かほかのスポーツがあるのではないか(冬のスポーツなど)。[杉森]	「現状と課題」から「施設の基本方針」が導き出される論理構成が分からない。[大沼]		
施策	芸術・文化には質の高いものと市民レベルの小さな表現活動があり、それをはっきり分かるよう表現すべき。[飯塚]		「思考力、判断力、表現力などの確かな学力」とあるが、「学力」ではなく「能力」だと思う。[飯塚] 不登校などに対する取組の推進が学校中心でいいのか。フリースクールについて記載がないのは疑問。[杉森] 不登校などに対する取組の推進主体は学校・家庭・地域の3つであり、推進主体について明記すべき。[臼井] 「異年齢間の交流機会の減少(現状と課題)」「世代間交流」とあるが、老人も含めた交流を考えるべき。[阿部]		
成果指標		「スポーツをする」という判断は主観的で個人差が大きいので、客観的に判断できる施設利用者数など具体的に実数をとれる指標を設定したほうがいい。[大沼]	不登校とは年に30日以上の欠席をいうが、子供の実態、欠席の原因は様々で、一律に目標値を何%減ととらえることは難しい。新たな指標を設定することも考えるべき。[臼井]		指標項目が何項目か出ているが、何を基本にして出したのか疑問。[杉森] 指標をとれない文化とかスポーツもあるので、アカウントビリティ(市民に情報を開示し、納得できるように十分説明する義務と責任)のとり方も考えなければいけない。[大沼] 文化とか人づくりというのは評価する基準がむずかしいが、分科会として新たな評価基準を打ち出せないか。[大沼]